

令和8年7月 27 日

発生予察情報 令和8年度斑点米カメムシ類定点調査結果(7月2半旬)

群馬県農業技術センター(病害虫防除所) 土壌・病害虫部 発生予察係

表1 水田内すくいとり調査結果(20 回振り)

地域	調査地点	イネカメムシ				クモヘリカメムシ				ホソハリカメムシ				ミナミアオカメムシ				アカヒゲホソミドリカスミカメ				アカスジカスミカメ				調査日
		成虫		幼虫		成虫		幼虫		成虫		幼虫		成虫		幼虫		成虫		幼虫		成虫		幼虫		
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
中部	前橋市A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7/9
	前橋市B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7/9
	伊勢崎市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7/9
	渋川市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7/9
	中部平均	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
西部	高崎市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7/8
	高崎市吉井町	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	7/8
	藤岡市	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	1	-	0	-	0	-	0	-	7/8
	富岡市	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	3	-	0	-	0	-	0	-	7/8
	安中市	0	-	0	-	0	-	0	-	1	-	1	-	0	-	0	-	1	-	0	-	0	-	0	-	7/8
	西部平均	0.0	-	0.0	-	0.0	-	0.0	-	0.3	-	0.3	-	0.0	-	0.0	-	1.3	-	0.0	-	0.0	-	0.0	-	-
東部	太田市A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7/8
	太田市B	4	3.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	0	-	0	-	0	-	7/9
	桐生市新里町	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	1	-	0	-	0	-	1	-	7/9
	みどり市笠懸町	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	7/9
	館林市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7/8
	邑楽町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7/8
	板倉町A	0	9.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	-	1	-	0	-	0	-	7/8
	板倉町B	0	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	-	1	-	0	-	0	-	7/8
	板倉町C	0	33.5	0	0.0	0	0.5	0	0.0	0	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	1	-	0	-	0	-	7/8
	東部平均	0.7	11.6	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	-	0.5	-	0.0	-	0.2	-	
県平均		0.4	11.6	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.5	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	-	0.3	-	0.0	-	0.1	-	

表2 雑草地すくいとり調査結果(20 回振り)

地域	調査地点	イネカメムシ				クモヘリカメムシ				ホソハリカメムシ				ミナミアオカメムシ				アカヒゲホソミドリカスミカメ				アカスジカスミカメ				調査日
		成虫		幼虫		成虫		幼虫		成虫		幼虫		成虫		幼虫		成虫		幼虫		成虫		幼虫		
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
中部	前橋市A	0	-	0	-	0	-	0	-	1	-	1	-	0	-	0	-	36	-	17	-	1	-	0	-	7/9
	前橋市B	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	13	-	18	-	4	-	0	-	7/9
	伊勢崎市	0	-	0	-	0	-	0	-	2	-	1	-	0	-	0	-	93	-	78	-	10	-	3	-	7/9
	渋川市	0	-	0	-	0	-	0	-	3	-	17	-	0	-	0	-	61	-	150	-	8	-	7	-	7/9
	中部平均	0.0	-	0.0	-	0.0	-	0.0	-	1.5	-	4.8	-	0.0	-	0.0	-	50.8	-	65.8	-	5.8	-	2.5	-	
西部	高崎市	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	1	-	0	-	0	-	5	-	4	-	0	-	0	-	7/8
	高崎市吉井町	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	3	-	0	-	0	-	2	-	13	-	3	-	0	-	7/8
	藤岡市	0	-	0	-	0	-	0	-	2	-	8	-	0	-	0	-	11	-	23	-	1	-	0	-	7/8
	富岡市	0	-	0	-	1	-	0	-	4	-	1	-	0	-	0	-	5	-	0	-	0	-	0	-	7/8
	安中市	0	-	0	-	0	-	0	-	1	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	1	-	7/8
	西部平均	0.0	-	0.0	-	0.2	-	0.0	-	1.4	-	2.6	-	0.0	-	0.0	-	4.6	-	8.0	-	0.8	-	0.2	-	-
東部	太田市A	0	-	0	-	0	-	0	-	2	-	3	-	0	-	0	-	56	-	11	-	20	-	0	-	7/8
	太田市B	0	0.5	0	0.0	1	2.5	0	0.0	2	6.0	1	0.0	0	0.0	0	0.0	27	-	14	-	0	-	0	-	7/9
	桐生市新里町	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	29	-	20	-	4	-	3	-	7/9
	みどり市笠懸町	0	-	0	-	0	-	0	-	1	-	3	-	0	-	0	-	17	-	15	-	1	-	23	-	7/9
	館林市	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	50	-	6	-	5	-	0	-	7/8
	邑楽町	0	8.0	0	0.0	0	0.5	0	0.0	1	3.0	0	1.0	0	0.0	0	0.0	42	-	41	-	26	-	0	-	7/8
	板倉町A	0	6.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	6.5	0	2.0	0	0.0	0	0.0	46	-	7	-	28	-	0	-	7/8
	板倉町B	0	8.5	0	0.0	5	11.5	2	0.0	1	14.0	0	3.0	0	0.0	0	0.0	5	-	11	-	1	-	0	-	7/8
	板倉町C	1	6.0	0	1.0	0	2.0	0	0.0	7	39.0	3	6.0	0	0.0	0	0.0	26	-	35	-	45	-	1	-	7/8
	東部平均	0.1	4.8	0.0	0.2	0.7	2.8	0.2	0.0	1.6	11.5	1.1	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.1	-	17.8	-	14.4	-	3.0	-	
県平均		0.1	4.8	0.0	0.2	0.4	2.8	0.1	0.0	1.5	11.5	2.3	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	29.1	-	25.7	-	8.7	-	2.1	-	

※7 月 2 半旬の 6 種の斑点米カメムシ類の定期調査は、本年（令和 8 年）から開始したため、平年値が無いカメムシ種、地点が多い。

※平年値は、過去 2 か年または昨年調査した数値を基に、それぞれ過去 2 か年の捕獲数の平均値または昨年の捕獲数。

※本年の「-」は、遅い時期に移植した水稻で、すくい取り調査が行えなかった。

※平年の「-」は、過去の調査結果が無く、平年値を求められなかった。

1 調査結果の概要

- ・7月8日、9日に斑点米カメムシ類のすくい取り調査（7月2半旬調査）を実施した。
- ・7月2半旬の調査を定期的に実施するのは、本年（令和8年）からであり、平年値はない。
- ・大型の斑点米カメムシについては、過去2か年または昨年の調査結果から比較できる捕獲数がある場合、平年値として示した。
- ・全地点とも、水稻の出穂は見られなかった。

（1）イネカメムシ

- ・水田内で捕獲があった地点は、太田市の1地点のみであった。捕獲数は過去2か年に比べて少なかった。
- ・雑草地で捕獲があった地点は、板倉町の1地点のみであった。捕獲数は過去2か年に比べて少なかった。

（2）クモヘリカメムシ

- ・水田内で捕獲があった地点は、0であった。
- ・雑草地で捕獲があった地点は、富岡市、太田市、板倉町の3地点であった。捕獲数は過去2か年に比べて少なかった。

（3）ホソハリカメムシ

- ・水田内で捕獲があった地点は、安中市の1地点のみであった。
- ・雑草地で捕獲があった地点は、前橋市B、桐生市新里町、館林市および板倉町Aを除く14地点であった。捕獲数は過去2か年に比べて少なかった。

（4）ミナミアオカメムシ

- ・水田内で捕獲があった地点は、0であった。
- ・雑草地で捕獲があった地点は、0であった。

（5）アカヒゲホソミドリカスミカメ

- ・水田内で捕獲があった地点は、7地点であった。
- ・雑草地で捕獲があった地点は、18地点中17地点であり、安中市を除く全地点で捕獲があった。

(6) アカスジカスミカメ

- ・水田内で捕獲があった地点は、桐生市新里町の1地点のみであった。
- ・雑草地で捕獲があった地点は、高崎市、富岡市および太田市Bを除く15地点であった。

まとめ

- ・今回のすくい取り調査の結果、7月2半旬のイネカメムシの捕獲数は、過去2か年より少ない傾向が見られた。
- ・一方で、令和8年の水稻の生育は、一昨年および昨年と比べて7～10日程度遅れている。そのため、イネカメムシの捕獲数が少ない可能性がある。
- ・また、出穂前からイネカメムシの多発生が認められる水田が報告されている。
- ・そのため、出穂期前後を中心に水田を見回り、イネカメムシの侵入を確認した場合は、適期防除を行う。
- ・イネカメムシ防除は、出穂期と、出穂期から8～10日後の2回防除が推奨されている。
- ・薬剤抵抗性の発達を防ぐために、同一系統薬剤の2回散布は避ける。